

ニュース

みんなで作ろう！
しまやけべいせき
下宅部遺跡はっけんのもり

第92号【'09-2月号】

発行：下宅部遺跡
はっけんのもりを育てる会
東村山市諏訪町1-6-3
TEL：042-396-3800
発行日：平成21年2月13日

祝！東京都指定文化財 下宅部遺跡出土 漆工関連資料等78点



漆塗り杓子柄



漆塗り土器



漆塗り丸木弓（飾り弓）

平成21年2月9日、東京都文化財保護審議会は、「下宅部遺跡漆工関連出土品58点・附縄文土器20点」を、縄文時代の漆工技術を検証・復元する上で学術上の価値が高いとし、東京都指定文化財候補とする答申を出した。

内訳は、漆塗り丸木弓（飾り弓）や杓子・簪などの漆塗り木製品、漆塗り土器などの製品と、それらの製作工程に関する資料、漆を接着剤として使って補修した土器などである。

特に、樹液を採取した際に付いた傷が残ったウルシの木を杭に転用した資料は、日本で初めての発見であった。



漆液容器



ヒビ補修土器



ウルシの杭

料は、日本で初めての発見であった。漆液容器には、土器の底部を再利用した漆の精製・調整のための容器（パレット兼用で使われることが多い）、小形の壺や注口土器を転用した保管のための容器などがある。

接着剤としての使用は、割れた土器の断面に漆を塗って接着するといった、現代の接着剤と全く同じ使い方や、ヒビを外側から塗りこめたり、土を混ぜた漆で欠けた部分を再生するなど、様々な補修を行っている。

※ ※ ※

この指定を記念して、下宅部遺跡調査団の副団長であった勅使河原彰氏に講演会をお願いしました。

なお、現在ふるさと歴史館では、指定候補資料を中心に、下宅部遺跡出土資料のロビー展示を行っています。また、4月11日（土）からは、企画展「下宅部遺跡展」を開催します。

記念講演会

講師 勅使河原彰氏

「下宅部遺跡の

調査成果と今後の活用」

日時：平成21年2月21日（土） 午後1時30分～4時

会場：東村山ふるさと歴史館

参加費：200円

申し込み：東村山ふるさと歴史館 042(396)3800

マニユウ食まつり

スタジイ・マテバシイ ③

2月1日(日)に、今年のお誕生日会でふるまう縄文食のメニュー開発を行いました。今回使ったのはマテバシイだけです。収穫してから約3カ月半経ちました。さすがにほとんどが堅くカラカラになっていましたが、たまにまだ柔らかいものもありました。

ドングリ団子汁の作り方

小鍋に半分ほど殻付きのマテバシイを取りませんが、殻を剥くと鍋の底に少ししか残りません。重さは275グラムでしたが、この量で約20人分の団子ができました。これを約30分間茹でます。茹でている間に薄皮が剥けてくるので、最後に軽く洗って水を切ります。



殻を剥く



すり鉢で粉にする



山芋・鶏挽肉・卵を加える



ドングリ団子汁

まだ温かいうちに包丁で粗いみじん切りにし、すり鉢に移してすり潰します。多少の粒が残っている方が食べたときの食感が楽しい。

すり潰して粉にしたマテバシイをボールに移し、今度はすり鉢で山芋をすりませ、マテバシイの粉と山芋を混ぜ合わせ、さらに適当量の鶏挽肉と卵を加えて混ぜ合わせ、塩を少々入れて種を作ります。刻んだノビルやサンショを入れてもいいですね。

鍋に塩味の縄文スープを作り、煮立ったところに種を団子にして入れ、浮いて来たら出来上がりです。他の具は、キノコやフナビ、山芋、鶏肉などで、最後にセリやミツバを入れるとき

らに美味しくなります。

今回は、マテバシイを粉にするのにすり鉢を使いましたが、茹でたマテバシイは意外に弾力があり、丸のままですり鉢ですり潰すのは大変です。それですり潰すのは大変です。それですり潰すのは大変です。それですり潰すのは大変です。

味は上々、とても美味しくできました。このメニューは、前々号の「味噌炒め」と違って、縄文時代にあってもおかしくない料理ですから、お誕生日会などのイベントで、「縄文食」として皆さんに食べていただくことができます。ご期待下さい。

※スタジイとマテバシイはそのままでも食べられますが、よく見かけるコナラやクヌギ、トチノキの実はアク抜きをしないと食べられません。気を付けましょう。(千葉)

育てる会

今後の予定

- 2月14日(土) 午前9時から
除草・清掃作業(はっけんのもり)
- 2月21日(土) 午後1時30分から
第82回育てる会「講演会」
『下宅部遺跡の調査成果と今後の活用』
講師 勅使河原 彰氏
- 2月22日(日) 午前10時から
体験用道具作り・縄文土器部会
(ふるさと歴史館)
- 2月24日(火) 午後1時30分から
縄文アンギン部会(ふるさと歴史館)
- 2月28日(土) 午前9時から
除草・清掃作業(はっけんのもり)
- 3月1日(日) 午後1時30分から
縄文土器部会(ふるさと歴史館)
- 3月3日(火) 午後1時30分から
縄文アンギン部会(ふるさと歴史館)
- 3月4日(水) 午後7時30分から
定例検討会議(ふるさと歴史館)
- 3月10日(火) 午後1時30分から
ニューズ印刷発行(ふるさと歴史館)
- 3月14日(土) 午前9時から
除草・清掃作業(はっけんのもり)
- 3月28日(土) 午前9時から
除草・清掃作業(はっけんのもり)